

翔

第32号 (平成28年9月1日)



山原昌娃きもの着付学院

付けショー

『第17回 きもの文化を楽しむ』

栄華の夢～

日 時 平成27年11月1日(日)
午後1時30分～3時

会 場 フォーラム七尾 4階ホール

《特別出演》 静山流 工口静蓉月社中

主 催 七尾市文化協会

共 催 七尾市教育委員会

主 管 山原昌娃きもの着付学院
松井 吉子きもの着付教室
河原佐代子きもの着付教室

＝秋のひとこま＝
一景【結婚式へ】



ミセスの装い



きもの着付けショーは二部構成で
～秋のひとこま～ ～七尾城 栄華の夢～

和装を楽しむ技術・ポイントを披露しました。一部は秋のひとこまで、結婚式への装いやお出かけの際の帯結びを…。【～時空～】で時の流れを表現。二部は七尾城 栄華の夢を。出陣の際の着付けや特別出演「剣舞 あゝ七尾城」を披露。子供たちの真剣な表情に、会場からは熱い視線が注がれ拍手が送られました。

七尾市文化協合理事長 春木憲様より
ご挨拶をいただきました。

山原学院長挨拶



新郎とその父の装い



きもの着付けショーに参加して

河原教室 丸谷 紀

いつもながらのショーと思っていた所、今年は振袖ショーがなかったものの、昔の語りの三景「いざ出陣」の場面が特別に心に残りました。

着付士さんと、モデルさんの位置が、重なっていたため、結んでいるところが、見えれば良かったと思いました。出席の皆様のお着物を見るのも楽しみの一つです。私も着物を着て、出席できてよかったと思いました。



2015/11/01

二景【おでかけ】



名古屋帯 おたいこ結び

第11回 七尾市民文化祭参加

きもの着

～七尾城



ちょっと小粋に

=七尾城 栄華の夢=

三景【いざ出陣】



時空～ときは流れて～

武士の装い

松井教室 大橋 陽子

ミセスの素敵な装いや、小粋なお嬢さん方の後に、いよいよ私達の出番が来ました。

柔らかな着物の布地とはまるつきり違う、がしっとした甲冑。ステージの上で着付けてもらっているうちに、段々と武士の気分になってきました。

「装い」の持つ偉大な力でしょうか。胴を甲冑で被い、頭に兜をかぶり、最後のおまけに黒髪を鼻の下にペタッと貼って完成です。「いざ出陣！」の殿の声に「おー！」と私達はもうすっかり武士になりきっていました。

そのあと何を喋ったのか台詞は忘れましたが、七尾城を守ったであろう勇ましい甲冑姿の武士に成りきり、お客さん方に向かって大きな声を出した事は忘れません。

皆さんがいろいろ工夫を凝らし、また練習を重ね頑張る姿を見せて頂きながら、私も松井教室のメンバーとして七尾城・栄華の夢に武士の姿で参加できた事は、とても嬉しく、そして楽しくもある貴重な経験になりました。

四景【「剣舞」 あゝ七尾城】



『七尾城 栄華の夢』に先生より
詩舞翠扇会にお声をかけていただき
ました。丁度、天神山小学校で五年
生を対象に、ふるさと伝統芸能子供
発表会に向けて地元の「ああ、七尾
城」を剣と扇子を使って、工口静蓉
月先生監修のもと指導に入っていま
したので喜んで参加させて頂きまし
た。児童たちにとっては、着付け
も舞台も初めての経験だったので、
緊張で一杯だったにもかかわらず、
堂々とした演舞で感動しました。皆
様には本当に有難うございました。



静山流 工口静蓉月社中
大村 翠静

五景【ご無事でお帰り】



フィナーレで

現代マナー教室

日本現代作法会
北陸支部

暮らしのマナーを終えて

師範会 尾西ゆき子

平成28年1月17日(日) 金沢駅前
加賀屋グループ金沢茶屋に於いて、
山原昌娃総師範に「暮らしのマナー」
を受講した私達51名は、日本現代作
法会 寒川由美子会長より直に贈答
のマナー・屠蘇式の作法・和食のマ
ナーの最終講義を受け、緊張の中厳
かに屠蘇式・授与式が執り行われま
した。



午後は華やかな雰囲気の中、美味
しい和食に目も心もお腹も満たされ
楽しく閉会となりました。

現代マナーの「相手を思う気働き、
今為すことに心尽して」の言葉を常
に心に持ち、体得した豊かさを実践・
精進し、はづかしくないおつきあい
を心掛けていきたいと思っています。



現代マナー授与式に 参加して

師範会 深浦 米子

平成28年1月17日(日)、
金沢茶屋にて、寒川会長をお
迎えし、午前中屠蘇式・授与
式。午後は和食のマナーが開
催され、七尾から、マナーの
グループの皆さんと、参加い
たしました。

広蓋ひろがたの扱い方を学び、屠蘇
式の作法により一人ずつ、祝
い酒を頂戴いたしました。

今までに、お習いした作法
の実践をしてみようと思っ
ておりましたが、余裕がなく緊
張してしまいました。自信の
ない私に「続けましょうね。」
と声を掛けていただき、今後
は更に研鑽を心がけていき
たいと思います。

普段、体験出来ない事を学
び、貴重な一日を過ごす事が
出来ました。ありがとうございました。

日本現代作法会「暮らし
のマナー初級」の修了証を
いただきました。



第3回 「きものの集い」 ～タンスの中のきものに光をあてましょう～

男性のきものが脚光を浴びている今、県和装振興会、吉村 一会长に「男物のきもの」の講義をして頂きました。プロジェクターを使い、きものや小物の話しに加え、数え方についても学びました。

と き 平成28年2月28日 (日)
ところ 和倉温泉 あへの風
主 催 きもの文化を楽しむ会
後 援 七尾市文化協会



小林良子様



小田真弓様



ご来賓 高澤良英様



橋元道彦様



春木 憲様



石川県和装振興会会長 吉村 一様のご発声で乾杯



役員の皆様も舞台上でごあいさつ

影しました。

(山原)

「きもの文化を楽しむ会」の副会長小田真弓様の御提言もあり、第三回のテーマとなりました。プロジェクターを使って見ていただきました。このこゝたちは、金沢の丸年呉服店様のご協力により、取材班が撮



ります。

男物のきもの
今どきのこものたち
一、三年前から男物のきものが注目され、朝ドラの影響もあってか、きもの雑誌でも、伊達男の粋な姿がページ数を増やしています。
本体のきものはさておき、半衿・足袋がぐつとおしゃれになって来ています。茶系やグレー系もあり模様は鯨小紋・角通し等です。もう一つ目を引くものに羽織の紐があります。色も形も多様化しています。結び方も基本のフサ上他に、女物の羽織の紐のように結ぶもの、蝶結びも有り多種にわたります。

きもの集いも第三回目を迎え、私達の思いも市内の呉服店様に通じ今年は石川県和装振興会会長 吉村 一様、山原先生の男ものきものトーク、モデルはすてきな呉服店の店主で、楽しい時間を過ごしました。男性のきものも組合せで楽しむことが出来る事を学びました。今回は呉服店のお楽しみビンゴゲームもあり、盛りあがりました。

きもの集いに参加して

師範会 久木満津美



お客様もバッチリ決めて…。

男性による着物ファッションショー

第一礼装、準礼装、街着、仕事着、と、格の順に並んで、着こなしをご披露していただきました。



株式会社 岡本 代表取締役 岡本 勝

初めてきものの集いに参加させていただき多くの出逢いに感謝です。さて、男のきものショーでは第一礼装の紋付羽織袴を着させていただきました。紋付といえは思い出すのが結婚式。二十数年前、あの頃は妻も私も若かった…なんて、皆様も一つひとつのきものにそれぞれ大切な想い出があるのではないのでしょうか。箆笥を開けると想い出が甦る：きものつてやっぱりイイですね！次に着るのは息子の結婚式になるかなあ。

きもの処 森善 森 孝裕

初めて参加させて頂きましたが、たくさんの方々にまず驚き



ました。着物を愛する人が、このように大勢いらっしゃることは、着物を扱う仕事をさせて頂いている私としても心強く感じました。「男の着物」というテーマを受け、自分なりのおしゃれをしたつもりでしたが、どうだったでしょうか？日本人が一番華やかに清々しく映る着物の文化がますます発展していくよう心より願っております。

和福工房 はる喜 春木 周衛

当日は沢山の着物姿の美しい方々で会場がまるでお花畑のようでした。私はぜんまいを織り込んだ無地と袖無し羽織を着用致しました。これは友人のご子息の結婚式に招かれた時に作ったもので、控え目でありな



がらも失礼にならない様に選んだものです。装いの基本を踏まえながらも個性を活かすことを考えております。相手をたてる謙譲の美德は日本の素晴らしさの一つだと思います。皆様楽しく自由にきものを着ましょう。



ゆめはな 佐藤 淳一

「あさが来た」の新次郎の着こなしに憧れ、この会に少しでも笑顔が増えればという想いで恐縮ながら舞台にて「ただいま」の振る舞いをさせていただきました。私が会に参加して一番に感じたこ

とは、皆『人との出会いが楽しい』ということでした。
年齢、性別を問わず、日本人としてきものを着て、人との出会いを楽しむことが私にとっては新鮮で本当にステキな時間でした。
お招きいただきありがとうございます。



和の心 春直 春木 直樹

現在では、着物＝女性というイメージが定着しており、正直なところ男性の着物姿は、今ではまれに見ることができません。今回は『男性のきもの』に注目していただき非常に嬉しく思いました。実際に着物を着て各自説明をさせて頂くと会場の皆さんが食入のように興味深く見られていたのが舞台上で感じ取れました。今後男性も共に楽しめる、そんな取り組みを催し着物文化を繋いでいきたいと思います。



フォーラム七尾事務長 石坂真由美

「きものの集い」にお誘いをいただき、久しぶりにきものを着る機会に恵まれました。お気に入りの加賀染めに袖を通すと、家族の思いや感謝の気持ちがこみあげ背筋がしゃんとまりました。

会場は華やかな一言。どの方もきものを楽しむ様子がうかがえます。男性の姿も多く、堂々とした着こなしが素敵でした。きものを楽しみ、魅力を学び、きものついでいいなと改めて感じた一日でした。

「たansenの中のきものに光をあてましょう」をテーマにしたこの集いがより多くの方に広まればと思います。

お声をかけていただいた山原先生はじめ、学院の皆さんの細やかな心くばりにお礼申し上げます。ありがとうございました。



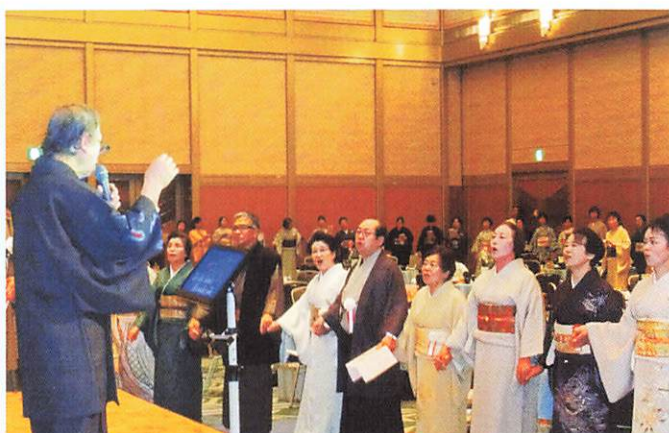
あえの風の美味しい料理を頂き、なごやかに宴もたけなわの中、呉服店さん方によるビンゴゲームで盛り上がりしました。最後には参加者全員が手をつなぎ「花は咲く」を合唱。東北地方の皆様へ心寄せつつフィナーレとなりました。

ビンゴゲームで

景品ゲット

津幡教室 川本 和美

毎年、娘と一緒に「きものの集い」に参加させて頂いています。今回は男の着物、小物について、多種多様なお話し、着こなした男性の姿、ステキだなあと改めて思いました。最後、お楽しみビンゴゲーム大会。くじ運のない私がビンゴ!!景品をいただいて席に戻ると、なんと帯にナプキンを挟んだままの状態で…「ワンポイントマナー」活かされず…反省



きもの文化を楽しむ会

会長	七尾市文化協会会長	橋元	道彦
副会長	加賀屋女将	小田	真弓
委員	エッセイスト	小林	良子
委員	七尾市文化協会理事長	春木	憲
委員	山原昌娃きもの着付学院長	山原	昌娃
実行委員			
	石坂真由美	久木満津美	河原佐代子
	田中ひとみ	藤田 寿代	藤沢 久江
	平山 広美	竹田 宏枝	細田 節子



私が大学を卒業後、大阪の千日前にある呉服小売店にいわゆる丁稚奉行として入社したのが昭和四十六年四月でした。店の二階に住み込みで働くのが呉服に向き合う最初でした。外商中心の小売店でしたので毎日バイクで大阪市内を走り廻って夜には販売して来た品を柄合せをし裁って仕立屋さんに出すのが仕事でその時の経験が今の私の原点になる三年間であったのかなと思います。

昭和46年当時、日本全体の呉服販売金額は六千億円だったのが昭和56年までの10年間ではなんと三倍の一兆八千億円となる右肩上りの時代でした。次の10年間ではゆるやかに下降一兆五千億円になるが次の10年で昭和46年当時の六千億円まで落ち込み日本人のライフスタイルの変化と共にタンスの中の着物をあまり着る機会がなくタンスの肥にした方々が親になり着物の必要性につながらなかったのが原因の一つではなかったのではないのでしょうか。

私もこのような時代が来るとは夢にも想わなかった事でした。大手呉服チェーン



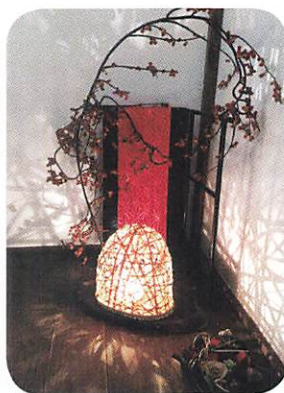
着物市場の現状

石川県和装振興会 会長 吉村 一様

ンの販売のやり方などの批判がありそれも要因の一つと考えています。

次に当社のアンケートの中で「これから着物を着たいと思わない」と答えた人に質問。その理由は？「二人で着られない」からと答えた方が80%の方が自分で着られないのが現状です。

私達きものに携わる者として避けては通れない道を一歩ずつ「きもの」の魅力を若い方々に伝えるNPO法人、全日本和装教育国民推進会議の一員として中学生に「きもの着方」教室や「マチセミ」を通して「きもの量方」教室「半衿のつけ方」「きものTPO」などのきめ細い活動を少しだけでも「キモノファン」を増やしてまいりたいと思います。山原先生におかれましてはすでに実践者として私達に今後共アドバイスを頂きます様お願い申し上げ業界の発展に全力で取り組みたいと思います。



金沢準師範会
金沢講師会

第2回 きものに恋して

金沢市民芸術村

金沢準師範会と胡蝶蘭会合同でボディーに袋帯、名古屋帯、半巾帯の結びを頭を悩ませながら全部で16体展示致しました。あいにくの雨にもかかわらず多くの方に来場頂きました。中でも最終日には山原学院長にお越し頂いて無料着付け教室を行い、着物を着てみたい、着れるけど綺麗に着たいなど14名の方に参加して頂きました。参加者の中には80代の方もおられ熱心に聞いておられて感心致しました。着物を通じて色々な方と出合えてとっても楽しい3日間でした。

金沢準師範会 澤 ひろみ
昨年11月6日～8日の3日間金沢市民芸術村「里山の家」2階で開催致しました。



平成28年 資格授与式&講演会

とき 平成二十八年七月十七日(日)
ところ 七尾美術館アートホール

全国きもの指導者協会 山原昌娃きもの着付学院の資格授与式及び講習会が行われました。資格取得者一人ひとりに学院長より資格証と木札が手渡されました。その後各資格者ごとに実技披露。
午後は「雲龍庵」北村辰夫氏をお迎えしての講演会が行われました。



新師範の皆さん



新準師範の皆さん



新講師の皆さん



資格授与式ではお一人お一人に、資格証をしっかりとお渡し致しました。今迄の道のりが瞬時に蘇ります。「よくここまで精進されましたね」と、言葉ではないこの気持ちはきつと伝わったと思います。
師範の創作帯結びは力作でした。講師もよく頑張りました。苦勞して美の技を体得された輝く姿を目にし、指導に携わった者として、深い喜びを味わいました。今後も資質を高める努力をして頂き、きもの文化を広める指導者として、ご期待申し上げます。

資格授与式に参加して

高松教室 師範 堀井 紀子

平成28年度の資格授与、これまでの努力が認められた師範・準師範、不安と緊張と安堵の新講師、全員輝いてきれいでした。生徒が育つということのうれしさは教えて初めてわかります。たくさんの人達に助けられて、ここまでできた幸せと感謝を忘れず指導者を育てていってほしいと思います。特に新講師の皆さんは今がスタート。笑顔と思いやりを持って先輩達と一緒に頑張ってください。何年経っても奥深い、まだまだ学んで成長があります。私も28年坂道の途中です。
45年間いろいろな皆さんの生徒を育ててこられた学院長のご苦勞と笑顔に心から学院の生徒でよかったと思います。

講演会

講師「雲龍庵」北村辰夫氏
現代に甦る大名婚礼調度品の華
『菊蒔絵貝桶一式』

輪島の漆芸家である北村氏が代表者となった菊蒔絵貝桶制作プロジェクト。その活動の様子や出来あがった貝桶、貝合せを映像とともに説明していただきました。

蒔絵や沈金などの技を使った貝桶の草花。360組のハマグリの内側に描かれたきらびやかで精密な草花に目をみはると共にその制作の苦勞に思いをはせました。



講演をきいて

金沢準師範会 宮本 良子



菊蒔絵貝桶制作プロジェクトがNHK Eテレで放映され、凄い事をやっていることに惹き付けられました。

今回ご縁あつてプロジェクトチームの代表者である北村辰夫氏から直接取り組みについてお聞きし、昔の貴重な文化財の再現を木工、漆工、蒔絵、沈金、金工、飾り組、貝加工、金箔押し、貝絵付け等の職人を日本中から集め、学術指導者ら総勢四六名で月一回の研究会で議論を重ね三年の歳月をかけて完成したとのこと。

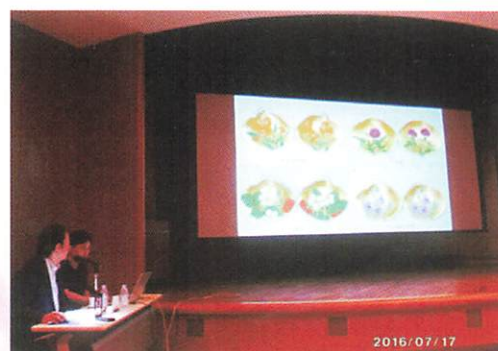
改めてたくさんさんの職人の技と並々ならぬ努力の結晶、それを援助するオーストラリアの富豪の存在が揃ってこそその逸品となり、まさしく一座建立の世界と感銘しました。

そして関わった若い職人達が切磋琢磨し苦勞を重ねた分、信頼、敬い、責任感が育ったことを何よりも喜ぶ氏の姿が印象的でした。

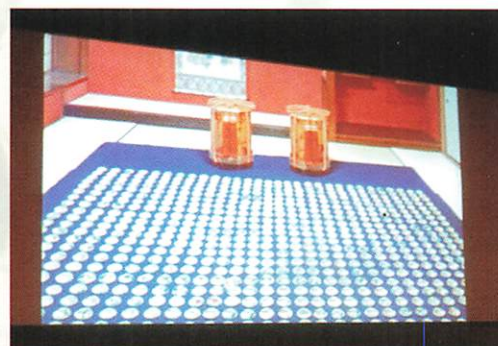
山原昌娃きもの着付学院 各会・認定校・連鎖校役員一覧

会 名	H28年度役員
師範会	新古 嘉子 深浦 米子
七尾準師範会	大谷 礼子 山口 節子
金沢準師範会	宮本 良子 竹田 幸子
七尾講師会	向 悦子 宮内 望未
金沢講師会	橋本亜希子 荒木 幸子

教室名	先 生	H28年度役員
むすひきもの着付教室	田中先生	南 照子
金沢きもの着付教室	中座先生	藤高 法子
羽咋きもの着付教室	石端先生	市塚 桂子 福島 博子 八十田美智子
松井吉子きもの着付教室	松井先生	大根 佳代
田鶴浜連鎖校	藤沢先生	酒井 道子 浜崎 節子
鹿西連鎖校	三浦先生	室塚 光子 朝倉 瑞貴
西谷きもの着付教室	西谷先生	岡 豊子
高松教室	堀井先生	木本しず子 飴谷喜美子
吉田利子きもの着付教室	吉田先生	小櫻奈津子
津幡きもの着付教室	浅井先生	松本 敬子
まさこ着付教室	石川先生	松井 俊子



金地に彩色された草花の貝合せ



きらびやかな貝桶と360組の貝合せ

資格取得者一覧

師 範



高野 なり子
羽咋郡宝達志水町

この度、師範の資格を頂き、感無量です。ここまで続けてこれたのも、ご指導下された学院長、諸先生方のおかげです。そして沢山の勉強の機会を与えて下さった、石端先生に感謝でいっぱいです。

この気持ちをいつまでも忘れず、一人でも多くの人にきものを着る喜びを伝えて行きたいと思います。

ご指導の程、よろしくお願い致します。



山本 由美子
七尾市中島町

着付けを始めて三十年目、この度師範の資格を頂くことができました。これも山原学院長をはじめ諸先生方、友人、家族に支えられ勉強を続ける事が出来たお陰と感謝しております。

これからも長く着物に接し、着物を綺麗に着る・着せる事は勿論、着物の着方・良さを伝えていける人になれるよう努力していきたいと思えます。



竹田 幸子
河北郡内灘町

この度は師範という身に余る資格を頂き、嬉しさと同時に責任を感じています。これまで私にかかわって下さった多くの皆様への感謝の気持ちを忘れず、初心に戻り、ますます努力精進していきたいと思えます。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。



小野 敏子
金沢市百坂町

この度は師範の資格を頂き身の引き締まる思いと感謝の気持ちで一杯です。

これからの目標として、綺麗に着せる事は勿論、着物の素材や、個性をひきたたせる着付けを心掛けて、技術の向上をめざし努力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。



池田 孝子
七尾市中島町

山原先生との出会い、着付本科初日の授業は、鮮明に思い出す。緊張していた私は、先生の柔らかな笑顔と着物姿から滲み出す温かなオーラ

に包まれた。挨拶に始まり順に自己紹介をしたのだが、話の間の取り方など習った。その間の全ての所作が、美しく魅了された。内面からの輝き、技術。半歩でも近づこう。きものを着る喜び、着付ける楽しさの輪を広げる為に。

準 師 範



相川 佳子
金沢市松寺町

着物を一人で着られたらという思いで習い始めた着付けでしたが、この度準師範の資格を頂き誠にありがとうございます。今迄続けてこれたのも学院長はじめ羽賀先生、教室の仲間のお陰と心より感謝しております。

資格に恥じぬようにこれまで以上に精進して参りたいと思います。



齊藤 幸子
河北郡津幡町

この度は、準師範の資格を頂き誠にありがとうございます。

これも学院長をはじめ、諸先生方のご指導、共に学んだ仲間や家族の協力のお陰です。技術や知識がまだ

まだ未熟ですが、感謝の気持ちを忘れずに今後も精進し、少しでも多くの人に着物の魅力を伝えて行きたいと思えます。



荒木 幸子
河北郡内灘町

この度、準師範資格をいただきました。これまで熱心にご指導くださった山原先生はじめ諸先生方、共に学んだ仲間、協力してくれた家族に深く感謝致します。これからも資格に恥じる事の無いよう精進していきます。尚着付の楽しさ、着物の良さを多くの人に伝えていきたいと思っております。



藤井 妙美
金沢市近岡町

山原学院長始め、皆様のおかげで、これまで楽しく着付けを続けさせていただきました。そしてこの度、準師範の資格を頂戴し、心より感謝いたします。「不易流行の素晴らしい着物の文化」に出会えた喜びを少しでもお伝えしていきますよう、努力していきたいと思えます。

資格取得者一覧

講師



小垣 裕美子
七尾市田鶴浜町

この度、ご指導下さった山原・藤沢両先生のもと講師の資格を頂くことができ、大変感謝しております。入口に立ったばかりの未熟な私ですが、大好きな着物を楽しみながら、今後も精進していききたいと思えます。



高瀬 仁美
七尾市魚町

この度、講師の資格を頂くことができ、大変嬉しく思います。熱心にご指導下さった山原先生、あたたかく見守って下さった藤沢先生、そして共に学んだよき仲間、支えてくれた家族に大変感謝しております。



新村 俊美
金沢市八日市

講師の資格を頂きありがとうございます。ご指導下さった山原先生や応援して下さいの皆様、協力してくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も感謝の気持ちを忘れず、着付の技術を身につけていきたいです。



森田 文枝
七尾市江曾町

一人で着物がきられ、娘達の着付もできれば…と習いはじめました。今日迄続けてこられたのも、先生の御指導はもとより、同期の方々のやさしい仲間意識のお陰と感謝しています。これからもよろしくお願ひします。



瀧山田 陽子
鹿島郡中能登町

山原先生はじめ皆様のご指導のもと講師資格を頂くことができ、深く感謝申し上げます。着物姿に憧れて習い始め、今では新しい魅力に心躍らせています。技術と共に心も向上できるよう、精進して参りたいと思います。



坂下 美穂
七尾市阿良町

この度は、講師の資格を頂きありがとうございます。懇切丁寧に指導下さった山原先生や共に学んだ皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。今後、初心を忘れることなく、努力していきたいと思っております。



関塚 美智子
七尾市中島町

フォーラムで山原先生と出逢い、こんな私に熱心なご指導を下さり、共に学んだ皆様にささえて頂き、おかげで講師資格を取得することができ感謝の気持ちで一杯です。今後、まだまだ深い着物文化を見ていきたいです。



谷崎 幸子
かほく市木津

この度、講師資格を頂き、大変嬉しく思っています。これも、山原・堀井両先生の御指導のお陰と感謝申し上げます。又、教室の先輩方の励ましや、共に頑張った仲間との出会い、今後学ぶ上での大きな励みとなりました。



高橋 三枝
かほく市

誰もが輝き一人一人の個性を引き出せる着物に魅力を感じ着物の良さを伝えられるよう努力し、心の向上と技術を磨き、少しでも諸先生方に近づきたいです。厳しくも愛情あふれる学院長のご指導に大変感謝いたしております。



江尻 愛子
富山県氷見市

この度、講師の資格を頂き、ご指導下さった山原先生や氷見教室の先生方に感謝しております。若い世代に着物の魅力を伝えていけるように、今後も技術を磨き、知識を深めていききたいと思ひます。

指導員

西垣 弘子 竹外 喜子



七尾市文化協会の「新春の集い」今年も賑々しく参加しました。

きものの日

全国和装学院連絡会主催の「きもの日」どなたにも「きもの」をお楽しみいただけるように、との願いを込めて、向陽高校・金沢市民芸術村・フォーラム七尾・各連鎖校の教室で各々開催されました。

十一月六日

向陽高校にて

岩城きもの着付教室 岩城 圭子

「きもの日」着付教室が、十一月六日、石川県立金沢向陽高校で授業として行われました。きっかけは学校へ訪問した時、家庭科の法利先生がNPO和装教育のゆかた着付け教室「白山市笠間中学校」出身の方で、授業も、生徒自身がミシンで縫ったゆかたを二月に着るという偶然と、教頭先生の口添えもあり、トントン拍子でこの日を迎えました。家庭科の先生と女子十四名、男子五名が分かれて山原学院長と講師二名からゆかた着付けと帯結びを学びました。女子は丈の決め方や腰ひもの使い方、男子は角帯に少々苦戦をしていましたが最後は皆さんよろこんでもらえて本当によかったです。自分の縫ったゆかたと帯結びで格好良く決めて下さいね。



県立向陽高校の
カッコイイ・かわいいゆかた姿



十一月八日

金沢市民芸術村にて



右記3教室の他に実施の教室は、羽賀教室・河原教室・竹田教室・八野田教室・市塚教室・藍教室・田中カ教室・松井教室。
山原学院に参加した受講者は63名でした。

十一月十五日

フォーラム七尾会場にて



←「この帯はいつ使ったら良いの？」
はじめてタンスから出した帯を持ってこられて…

NPO和装教育国民推進会議

石川県支部 山原昌娃きもの着付学院 活動報告

平成二十八年年度

NPO和装教育国民推進会議 賛助会員

山原昌娃	久本満津美	織田しず系	上島佐洋子
中座道子	松田恵子	小野敏子	会津メイ子
藤高法子	前田由起子	石端雅子	高野なり子
松井吉子	藤沢久江	松田浩美	三浦一枝
西谷洋子	橋谷多津子	岡 豊子	山本由美子
堀井紀子	丸田真弓	鮎谷喜美子	瀬戸好美
北出智恵子	木本しず子	松本礼子	河原佐代子
宮島まり子	田中カフミ	浅井美智子	松本敬子
吉田明美	川本和美	前田里恵	数下全子
瀬口良子	田中ひとみ	藤田寿代	西 春美
高松美智子	新古嘉子	山田清美	八野田美智子
山下珠美	深浦米子	市塚桂子	竹々端富美江
岩城圭子	石川勝子	尾西幸子	東きよえ
奥谷真紀子	塩嶋國子	野島圭子	山本民子
西尾恵子	竹村明子	末吉真美	太田久美子
中嶋靖子	後藤幸子	吉本みちえ	大矢保子
竹田幸子	角島早苗	宮本良子	澤ひろみ
鹿島つや子	江端良子	竹内久美	竹内雅美
長澤雅美	鈴木裕子	相川佳子	斉藤幸子
荒木幸子	藤井妙美	嵐 裕子	橋本亜希子
荒木幸子	江上育子	山口節子	崎田明美
清水美奈江	大谷礼子	小林美紀	平山広美
春木直樹	神前淳子	豊島有里	平 和美
池田孝子	春木末央子	木下芳子	向 悦子
宮内望美	八十田和代	守友伸子	黒崎真奈美

石川県支部行事

三月二十七日、長土塀交流館にて
中学校家庭科の先生を対象に、ゆか
たの着方教室が行われました。



大野木玲子 大道比佐枝 三宅章子 後藤みつ子
細田節子 一〇五名

百万石踊り流し

七尾から参加しました

七尾準師範会 竹田 宏枝

昨年のあの熱く燃えた夜を思い、
今年も又、六月四日(土)百万石踊
り流しに七尾より参加させて頂きま
した。

学院の「女つぷりを上げる」揃い
の浴衣に身を包み、花菖蒲の帯結び
で、まず山田先生を中心に円陣を組
み、皆で「がんばるぞー！オー!!」こ
の緊張感！味わえる事に感謝です。

約一二〇〇人による踊りの輪が
通りを埋め尽くす中「ふれあい音頭
いいね金沢」「金沢ホーヤネ」「百万
石音頭」の歌声に、ビル街に響く勇
ましい太鼓の音、飛んだり跳ねたり、
心を合わせ日常を忘れ思いつきり踊
りました。

百万石踊り流しに参加して

金沢準師範会 末吉 真美

六月四日、百万石踊り流しが行わ
れました。今年で三回目の参加、私
自身は学院メンバーとして初めての
参加でした。

踊り流しは三曲の唄にのって踊
る、賞を賭けてのチーム対抗の真剣

勝負です。事前練習は1回だけ。手
の所作や足の運びなど以外と難しい
踊りに苦戦し、完全マスターとまで
はいかないまま当日を迎えました。
円陣を組んで掛け声と共に気合い
を入れ、いよいよスタートです。最
初は周りの人の踊りを見ながら夢中
で踊り、後半になってくると何とか
踊りも様になり、少し余裕が出てき
てすれ違う他のチームの色とりどり
の浴衣を見ながら楽しく踊ることが
できました。

残念ながら賞は頂けませんでした
が、終わってしまえばあつという間
の楽しい時間でした。



学院だより

十月十一日

フォーラムまつり発表会



十一月十四日

金沢押寿司体験

羽咋教室 高野なり子

金沢マラソンを翌日に控え、慌ただしい中バスで金沢に向いました。バスの中はわいわい、がやがや、話に花が咲いています。そうしている間に東茶屋街に到着。お待ちかねの、押寿司体験です。

皆それぞれに杓と具材を頂

一月十日

成人式ボランティア



き、お店の方の指導で個性豊かに真剣な顔つき手つきです。笹を折り曲げ蓋をして出来上がり。お寿司はおみやげに！寿司を作った満足感と、食事のおいしさで皆の顔は笑顔でいっぱいです。玉泉庵でお抹茶を頂き楽しい一日を過ごすことができました。



人生の節目にお手伝い

師範会 藤田 寿代

会場いっぱい集まった華に圧倒されながら、私は昨年到现在二回目の成人式着付手直しボランティアに参加しました。

着物の色や柄、小物の使い方や、髪型とのバランス等、その年その年、また、その方に携わる者にとり、手直しは無論、専門誌には無い実践の勉強の場と感じました。式の後、帯が緩んでいないか、襟元はきれいか、記念写真までの限られた時間の中で、手直しをし、一番良い笑顔で写真に納まるようお手伝いをしています。

人生の大きな節目、それも最も輝くような美しい瞬間に立ち会える事、そして少しではあっても、そのお手伝いの輪の中にいられる事の意義をかみしめています。来年もどんな場面が待っているか今から楽しみです。

中能登町成人式着付手直し

七尾準師範会 豊島 有里

今年の成人式着付手直しボランティアは特別な思いで参加しました。娘が成人式を迎え、着付を習い始めた頃、娘に振袖を着せられるようになったらいいなあと、ただ漠然と思っていたことが現実となり感無量でした。会場では着くずれがないか心配で、娘の姿ばかり目で追っていたように思います。娘の友達から「着付手直しボランティアの人がいるだけで安心する」と言われ、微力ながらお役に立てていることを改めて実感しました。これからも、華やかな晴れの成人式を裏で支え続けていきたいと思っています。



三月六日

パトリア七七〇ひな人形展示行事で子供着付けをしました



四月九日

花嫁のれん館竣工式へ

七尾市中心市街地観光交流センター「花嫁のれん館」・寄合い処みそぎ」開館記念行事に参加しました。野際陽子さんが来館されると Paar と華やかに。加賀友禅も映え、さすがお美しい！
お抹茶も戴き、庭園の緑も、吹きぬける風もさわやかで、幸せな時をすごさせて戴きました。(山原)



「有名人に会えた！」

羽咋教室 市塚 桂子



野際陽子さんが、花嫁のれん館の一日館長を務められる「二目拝みたい。」と参加しました。

間近に、着物姿を覗いた時、すばらしさにくぎづけになり「参加できてよかった。」と思いました。日頃の着付けを続けていたから、こんなチャンスに出会ったことに感謝しました。

野際陽子さんの着物姿はずっと忘れることがないでしょう。ありがとうございます。

四月二十九日

花嫁道中に参加

早くからお声かけを戴き、花嫁道中に初めて参加。東京から来られた新カップルをお祝いの気持ちで、花嫁・花婿の親戚の様な気持ちで道中歩



「杉森久英さんの書簡初公開」のお手伝い
他に松井吉子、竹田宏枝、織田しずゑ、河原佐代子 (6/18 ~ 6/20)



きです。待っているひとときに写真をパチリ「花嫁のれん」千年の夢」を作曲された小室等さんと。(山原)

五月十八日

豪華客船 入港の歓迎に参加して

田鶴浜教室 酒井 道子

五月十八日 七尾港に入港した豪華客船「ばしふいっくびいなす」その雄大な、そして気品に満ちた姿に感動しました。

その船体から降りられる、お客様の歓迎の御挨拶に学院長はじめ十七名は、着物で参加させて頂きました。

三〇〇名程、乗船されていましたが、バスで観光に行かれる方、近くでゆっくり過ごされる方、それぞれで、お話をしたり、写真を撮ったり、又、セレモニーに参加して頂いた船長さんも気さくな方で、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

その後、客船を見学させて頂きましたが、中に入ると大きいビルに在るようで、大ホールや映画館、プール等があり驚きました。

私も、一度は船旅をしてみたいなあと思いました。



昨年九月十一日、同船が入港。台風の影響で輪島港へ入るが七尾なのか。決定されたのが前日の夕方。当日も風雨強く大変な日でした。

秋田より信用組合の三五〇名のお客様で悪天候の為セレモニーは船内で行われました。(山原)

参加者 久木・平山・竹田・石井・細田・神前



連鎖校行事

五月二十二日

潮風の旅

金沢教室 中座 道子

その日は天気も良く、金沢から四人、氷見に向けて出発し、潮風ギャラリーで七尾、羽咋の方々と合流し氷見教室の田中先生の出迎えを受け地元ガイドさん二人に町並や、光禅寺、ハットリ君からくり時計等を案内して戴き、寺は藤子不二雄(A)さんのゆかりの寺という事で「のび太ハットリ君、笑うセールスマン」等のキャラクターの石像が出迎えてくれました。寺内も歴史を感じる雰囲気でした。カラクリ時計は近くの川に架かっていて日に何度か、時間になるとハットリ君やマングのキャラクターが交互に出没する仕掛けになっている様です。お陰様であまり知らなかった氷見の事を知り、山と海に恵まれた風土の良い処と思いました。又、昼食はガラス張りの見晴らしの良いレストラン

ストランで美味しいパスタを戴き楽しい気分で家路につきました。



【参加者】

山原昌娃	田中孝美	鍛冶恵美子
中座道子	藤沢久江	堀井紀子
田中カフミ	松井吉子	河原佐代子
市塚桂子	岩城圭子	池田孝子
平和美	松田浩美	清水美奈江
竹ヶ端富美江	大谷礼子	神前淳子
石川勝子	藤高法子	瀬口良子
小野敏子		



十三詣り

「十三詣り」に参加して

金沢講師会 江上 育子

三月二七日金沢市の天徳院で、数えて十三歳になる子供たちが知恵と福德を授かるお詣り「十三詣り」がありました。

このお詣りに次男も羽織袴姿で参加しました。姉や兄も行った十三詣りに次男も羽織袴を着ていくこの日をとても楽しみにしていました。私はそんな次男に喜んでもらいたく、何度も袴の練習をし、無事袴姿で十三詣りを迎えることができました。着付けを習っていたおかげで子供に袴を着せ、自分も着物を着て参加することができました。改めて着付けを習っていたよかったです。伝統行事に着物を着て、お詣りに行ったことも幸せに思います。これからも精進を重ね着物を楽しみたいと思います。



ゆかた帯結び



七尾港まつり総踊り

港まつりのフィナーレ、踊りの輪に今年も参加。四十三名が笑顔で踊りました。



花火の音を聞きながらの、打上げです。四時半～六時半迄の、ゆかたの着付けボラントイアも、踊りも終えて、ほっと一息。本当にお疲れ様。

新天地



師範会
羽賀 正枝

長らくお世話になりました『山原昌娃きもの着付学院』と、お別れする事になりました。先輩方々、同期の方、そして教室の生徒さん達との触れ合いの中で、未熟な私が少しずつ心豊かに成らせて頂いたように思います。

今年四月、第一子に恵まれた遠方の長男宅へ転居することになりました。

これまで学んで来れた、大切な糧を持って、新しい土地では「人間到る所青山あり」の言葉を胸に、善き人間関係を、一から創れますよう努力致します。

落ち着いたら、再び着付教室が出来たら良いなと思っています。

皆様ありがとうございました。

八月四日、熊本地震災援金41,202円を日本赤十字社石川県支部へ届けました。

行事予定

- ◆十一月三日
七尾市民文化祭参加
山原学院創立四十五周年記念ショー
於フォーラム七尾四階ホール
- ◆十一月十三日
「きもの日」
全国一斉無料着付け講習会
フォーラム七尾・各連鎖校
- ◆十一月二十七日
指導員試験
- ◆一月八日
成人式お手伝い
- ◆二月二十六日
きもの集い
於和倉 あえの風
- ◆四月十六日
全国きもの指導者協会総会(京都)
- ◆五月二十八日
講師試験

広告を協賛して頂きました各社に厚く御礼を申し上げます。

表紙の写真・文

表紙写真はダイサギで水田や河口で魚やカエルをとっています。全長は九十cmと大きく、秋冬の嘴は黄色く、春夏の嘴は黒くなり、更に背にレース状の飾り羽をつける特徴があります。

また、昔から親しまれており、白鷺城とか鷺舞の鷺娘などは、上品さや優美さが連想されて名付けられたものと思います。(鳥木 茂)

編集後記

新しい仲間をむかえ学院誌32号を発行できました。忘れた頃の行事について、急な原稿依頼でしたがご協力感謝しています。(細田)

《翔》の編集に初めてかわかることになり、緊張の連続でした。今までの《翔》を見直したり、昨年からの行事などの写真を見ることで、楽しい思い出がよみがえりました。

原稿依頼をすると「はい、喜んで！」と思いを書いてくださり、嬉しく思いました。

皆様もこの《翔》を手に取りページを進めると色々な思い出が浮かぶことでしょうね。貴重な経験をさせて頂き感謝します。(守友)

●編集委員………
山原昌娃 瀬口良子 河原佐代子
細田節子 守友伸子

翔 第三十二号 平成二十八年九月一日発行
発行 全国きもの指導者協会認定校
山原昌娃きもの着付学院
〒926-086 七尾市藤橋町寅二六一
TEL (〇七六七) 五二一六二五
FAX (〇七六七) 五二一七五五
http://yamahara-web.fc2.com
編集 翔 編集委員会
責任者 山原 昌娃
印刷 第一印刷株式会社
〒926-086 七尾市古府町(部三十四番地)
TEL (〇七六七) 五二一三八〇〇

和の心 春直呉服店

呉服・和装小物・寝具・きものクリーニング

〒926-0048 七尾市松物町2
TEL 0767-53-0423 FAX 0767-52-9033
営業時間:10時～18時 / 定休日:日曜・祝日

ブログ <http://harunao529.blog17.fc2.com/>
Facebook『和の心 春直』も御覧下さい



ファッションクリエーター



呉服
洋装

松本

ジャンドール
松本

〒926-0806 石川県七尾市一本杉通り
TEL (0767) 53-0086番(代) FAX (0767) 53-6020番



日本の美と心—加賀友禅

Daiwaka 大若 本社

夢工房 七尾市大手町通橋町1番地 TEL (0767) 53-7111(代)



新築・リフォーム・宅地売買
宅地建物取引業 石川県知事第(8)2226号

シティハウス産業株式会社

〒926-0818 石川県七尾市馬出町八部51-3番地
TEL 0767-53-2133
FAX(0767)53-7910

新築・リフォーム・各種小工事

株式会社 **アライホーム**

〒929-0325 石川県河北郡津幡町加賀爪ヌ62-3
TEL076-289-4127 FAX076-289-4117

後悔しないきもの選びを

和福工房 **はる喜**

七尾市阿良町2 TEL 0767-52-3162

日本の伝統美 あなたと共に創造する

きもの **小美**

着物のことでお困りのことは
何でもお申し付け下さい

〒920-3131 金沢市百坂町/27-5 電話 (076) 257-1358

配管工事一式

山本工業(有) 代表 山本 修次

〒929-1405 石川県羽咋郡宝達志水町聖川へ24の1
TEL0767-29-3046

DESIGN COMMUNICATION
CORPORATION IDENTITY
ADVERTISING
WEB SITE
EDITORIAL DESIGN
PACKAGE DESIGN
PRINTING

あなたの想いをカタチにします。

SOLUTION!



ZOUN
magazine

<http://www.zoun.jp/>



第一印刷株式会社

URL www.daiichiprint.co.jp E-mail info@daiichiprint.co.jp

- 本社 石川県七尾市古府町へ部34番地1
TEL0767-53-3800 FAX0767-53-3556
- 金沢営業所 石川県金沢市西念4丁目19番17号
TEL076-233-3033